



一中だより



編集・発行 / 武蔵村山市立第一中学校 〒208-0004 武蔵村山市本町2-76-1 TEL 042-560-1761

考思楽目～助け合い支え合おう～

校長 森元 隆之

つららより 村中生の 笑みきらら 校長 ※声に出して、音の響きをお楽しみください。

校庭東側の梅の木も、日増しに「輪」を増やしています。

先月12日から、1年生スキー移動教室で、長野県上田市菅平高原スキー場に2泊3日で行ってきました。実施期間中は汗ばむくらいの晴天に恵まれ、奥ダボス山頂からの眺望も格別なものでした。二月初めの寒波の影響で屋根の雪も厚く、氷柱も立派に仕上がっていましたが、その輝き以上に、一中生の笑顔が眩しく輝いていました。

さて、タイトル(本行事のスローガン)にあるように、生徒実行委員の目指すところは、「**考**える」「**思**いやる」「**ス**キーを**楽**しむ」「**行**事の**目**的を達成する」の4つでした。どれも大事な目標ですが、私は特に「思いやる」「スキーを楽しむ」に達成度の高さを感じました。時期的なものもあり、感染症疑いによる体調不良者が出た時や、実習中の怪我や気持ちがくじけそうな場面でも、部屋や実習班の仲間が「思いやる」行動を示してくれたおかげで素早い対応ができ、行事の成功に繋がりました。また、「スキーを楽しむ」については、閉校式後に、スキースクールの校長先生に「中学生のスキー講習では、技術指導だけが目的ではないと思いますが、何を大事にされていますか。」と質問をしたところ、「まずは何と言ってもスキーを楽しんでもらうことです。そして、スキー場のルールやマナーを大事にしてもらうことです。その点からも、第一中学校のみなさんはそれを体得してくれました。」とお答えいただきました。(本紙掲載の了解をいただいております)

今年度の登校日数も、17日間(3年生は14日)となりました。保護者や地域の皆様には、多くの場面で御理解と御協力をいただき、また、学校運営協議会委員の皆様、PTA本部役員ならびに委員の皆様には、教育活動全般への御支援をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

引き続き、来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

